

〈シチュエーション〉

Twitter や YouTube で、動画にして投稿する宣伝用ボイス。

トラック05序盤で鳴瀬が話そうとした『最近主人公の夢を見る事について』を、PR用に短くまとめて『主人公に電話をかける』シチュエーションに変えたもの。
通話中というシチュエーションなので、距離や位置の移動はなし。
ずっと『正面 30センチ』。

● 正面 30センチ

■ 夜、主人公に電話をかけて、通話をスタートさせる。通話が始まった所から

「嬉しそうに、あまあまに。『もちもちIIもしもし』」

もちもち？ ♡

なるだよ？ ♡

こんばんは ♡

〈主人公〉

「こんばんは！ ……あれっ？ どうしたんですか……？ 先輩。
あの……。もしかして、何かありましたか？」

● 正面 30センチ

■ 主人公が心配している事に気づく。

今日は、普段よりも遅い時間に、急に電話してしまったので。

なので心配させないよう『いつもの鳴瀬』という感じで、意識して普段通り話す

「嬉しそうに、あまあまに。」

『えくかけたただけ』えく、かけただけ』特に意味もなく電話しただけ』

えくかけたただけ♥

声聞きたかったから♥」

〈主人公〉

「そうですか？ なら、よかったです♥ あの……。かけてくれて、嬉しいです……。♥」

● 正面 30センチ

「【声が弾んで。あまあまに】

えっ、ほんと？

【少し照れた様子で、あまあまに。『嬉しい』嬉しい』】
……あたしも。話せて嬉しい♡

■最近見る夢の件について、話すべきか迷うが、思わず切り出す

【少し間を開けてから。

少しおずおずと。本当は話したい事があるので】

ね、あのさく……♡」

〈主人公〉

「はい？ どうかしましたか？」

●正面 30センチ

【「さらに一段階甘えた感じで。主人公に安心して甘えている】

あのね？♡ あたしね？♡

最近変な夢ばっか見るんだ。

【少し考えて、あまあまに、でも『話すべきかどうか』と、少し悩んでいる感じで】
君が出てくる夢なんだけど……。

【少し間をあけてから。やっぱり打ち明けるのをやめる。】

声は明るく。主人公を心配させたくないの
ん、やっぱりまた次見た時に話す♡
今日も見ると気するから」

〈主人公〉

「わっ……わかりました。その時を待ってます！
でも、いつ話してくれても、いいですからね！」

● 正面 30センチ

■ 主人公の優しさが胸にきゅんと来る

「『少しだけ真面目なトーンで、嬉しそうに。』

うん、ありがと♡

「あまあまに明るく切り上げて、通話を終える。

『じゃーじゃあ』『愛ちてゆよ。ちゆきー愛してるよ、好き』
じゃまたね♡

愛ちてゆよ。

ちゆき♡」

〈主人公〉

「……！ わ、わたしも！ わたしも大好きです……♡」

鳴瀬、今の距離感のまま、ひそひそと、無声音ささやきをする。

● 正面 30センチ 無声音ささやき

■ 今の距離のままささやき

「※マークまでささやく。

ひそひそと、とびきりあまあまに。『おやちゆみ||おやすみ』
「おやちゆみ♡」※

ここでフェードアウトして終了。